

2022 全道モトクロス選手権シリーズ 第6戦札幌大会

開催場所：2022 年 10 月 2 日 栗丘ライディングパーク

写真/記事 鶴巻 佑介



天候は晴れ、最高気温が 24℃まで上がり、10 月の大会としては珍しい気候となりました。しばらく降雨が無かったため、ホコリにより視界が悪く、路面の状態は 7 月の札幌大会に近いコンディションだったのではないのでしょうか。水まき直後の路面は滑りやすく、乾燥後も硬い路面に浮いた砂が滑りやすく、コーナーで転倒する選手もいました。

【IOクラスリザルト】



優勝は第4戦千歳大会以来の参戦、国際A級小林秀真選手でした。他の国際B級選手とは走り方が違うため、その違いがタイムの差に表れているのでしょうか。

2位は宮下寛汰選手。3位は阿部嗣主選手。

【NA-OPENクラスリザルト】



藤原虎汰郎選手がヒート1優勝
ヒート2が2位となり総合優勝
(今シーズン初優勝)

全戦優勝中の笹島勇氣選手は、
転倒により大きく順位を落とし、
追い上げて総合2位。

3位は佃斗武選手。

【NB-OPENクラスリザルト】



優勝は菊池慶太郎選手シーズン優勝が決定しています。2位は岩崎隼選手。
3位は平澤太雅選手で今シーズン初の表彰台となりました。

【JXクラスリザルト】



前回大会同様のリザルトとなり、優勝したのは、酒井隆成選手。2位は岡田佳大選手。3位は竹村碧生選手でした。

【K65クラスリザルト】



優勝は岩淵琉真選手。2位は全日本モトクロス選手権参戦中の阿部一斗選手。3位は田中翔太選手。

【CX50クラスリザルト A/B クラス混同】



優勝は門間大和選手。2位阿部哲昇選手。
3位鈴木颯真選手。

【NB85クラス】



優勝は萩平翼選手。
2位牧原武司選手。
3位鏈水よう子選手。

【OP85クラス】



優勝は岡田佳大選手が初優勝を果たしました。
2位酒井隆成選手。3位萩平翼選手でした。

【レジェンドオープンクラス】



優勝は佐々木元継選手で、現在全戦優勝中です。
2位田中浩史選手。3位は今シーズン初参戦の
土田勝昭選手でした。

【開会式風景】



第6戦札幌大会リザルト

<https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2021/12/hokkaido-2022MX-R6-result1002.pdf>

2022年シリーズランキング

https://www.mfj.or.jp/local/2022-mx-hokkaido/?page_type=ranking